

函 南 産

令和 7年 1月22日

報道機関各位

函館市南茅部支所産業建設課長

縄文記憶ゲーム寄贈式の取材依頼について（依頼）

このことについて、下記のとおり寄贈式を行いますので、取材方よろしくお願  
いします。

記

1 日時および場所

令和7年1月28日（火）午前9時55分～市立南茅部小学校校長室

令和7年1月28日（火）午後2時25分～道立南茅部高等学校校長室

令和7年1月29日（水）午後1時15分～市立南茅部中学校校長室

※ いずれも寄贈式終了後、生徒にルールを説明し、遊んでもらいます。

2 寄贈者

函館市南茅部地域おこし協力隊 北畠 宗平（きたばたけ そうへい）

3 寄贈物件

縄文記憶ゲーム（小学校4セット，中学校5セット，高校2セット）

4 寄贈の趣旨

このたび、地域おこし協力隊活動の一環として、遊びながら縄文文化を学  
べるカード形式のゲームを作成したことから、地域の小中高生に活用して  
もらいたく、地元の学校へ寄贈するものです。

5 ゲームの概要

別紙のとおり

以 上

## 縄文記憶ゲームとは

縄文記憶ゲームは、遊びながら縄文文化に親しんでもらえるよう、市販のカードゲームを、縄文バージョンにアレンジしたもので、カードには、縄文にちなんだイラストがたくさん出てきます。

イラストの解説もありますので、ゲームとして遊ぶだけでなく、それぞれのイラストが何なのか興味を持ってもらうことで、縄文文化を学ぶことも出来ます。



### ルール

イラストが描かれたカード（山札）を1枚ずつめくり、2回同じイラストが出たら、そのイラストのパネルを取るゲームです。

一番多くパネルを取った人が勝ちです。

ただし、1回しか山札に出ていないイラストのパネルを間違っ取ってしまった場合は、お手つきとなり、失格になります。

つまり、記憶力が試されるトランプの神経衰弱（しんけいすいじゃく）のようなゲームです。